

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社櫻井製作所					
代表者名	氏名	櫻井雅史	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県埴科郡坂城町大字中之条895					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	金属プレス加工による部品製造					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	196.72	196.72	200.31		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	362.18	358.56	367.18		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	6		6		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

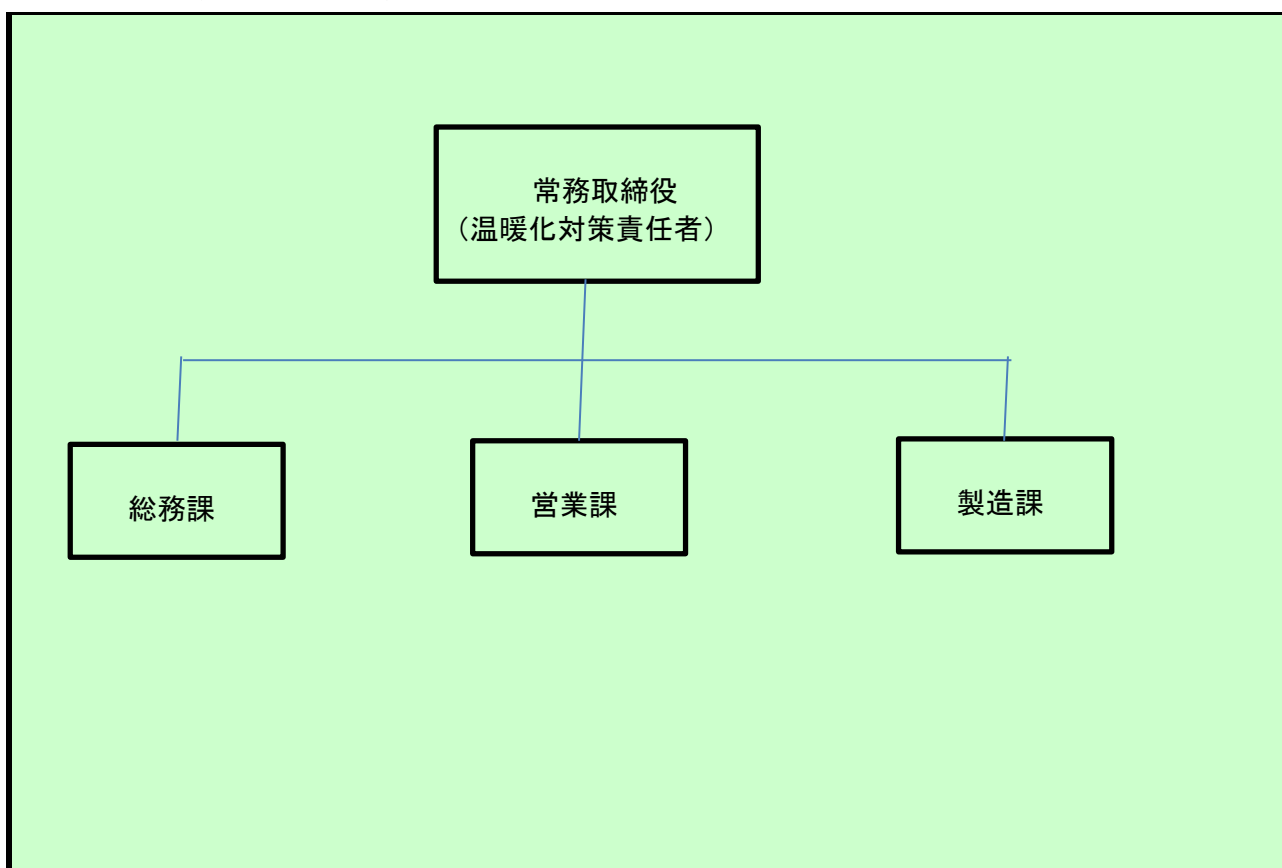
<input type="checkbox"/>	ホームページ		
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	株式会社櫻井製作所 担当部署 総務課	ロビーにて閲覧可能、営業日の9:00～16:00まで 電話0268-82-2833
<input type="checkbox"/>	その他		

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

使用している電気を、2022年7月からCO2排出係数ゼロの契約に変えた。  
工場の蛍光灯113本をLEDに変え(2022年10月)て使用電力自体を抑えた。  
工場の窓ガラスを鉄枠の昭和40年代のものからサッシに変え(第2工場北側2022年11月)て、断熱性を高めた。まだ変えていない蛍光灯、ガラス窓も随時変えて、消費電力を抑えていく。  
今年度は太陽光エネルギーの見積りを取り、200kwの太陽光発電ができるよう計画を進めていく。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策会議 (月1回)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	362.18	t-CO <sub>2</sub>	建物延べ面積	4.60	単位	百m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	362.18	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	78.73	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	358.56	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	77.94	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	排出量と原単位を1%削減する。						
第一年度	排出量	367.18	t-CO <sub>2</sub>	建物延べ面積	4.79	単位	百m <sup>2</sup>
	削減率	-1.39	%	原単位	76.66	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	109.76	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	2.62	%	
	削減率	69.69	%				
排出量等の増減理由	調整後排出係数0の低炭素電力(エネットメニューA)に2022年7月～変更。(削減要素) 工場を増築(70坪)した(2023年2月)。 プレス機械・レベラーフィーダーなど新しい機械を2023年度に入れていく予定。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	建物延べ面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	建物延べ面積		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	150201	蛍光灯をLEDに変え、消費電気を抑える	2022	3	2022	3
2	エネ起	160203	鉄枠の窓ガラスをサッシに変え、工場内の気密性を高める	2022	0.62	2022	0.62
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0		0					
1,500k1以上 3,000k1未満	0		0					
1,500k1未満	1	362.18	1	367.18				
合計	1	362.18	1	367.18				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	6	6		
次世代車導入割合	16.7	16.7		

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	東京都への出張はJRを利用する。
自転車利用促進	自転車通勤者にも交通費を出している。
来客者の交通対策	社用車で最寄り駅までの送り迎えをしている
物流の合理化	500M圏内に倉庫を借り、3km先の倉庫と使用頻度で分類

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2020
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2007
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

経営力向上計画にて生産性を向上させる機械を導入することで、電気量削減にも役立っている。デマンドを取り付け、使用料増大時のピークカットをしている。(スポーツドリンクの無償配布) 窓用遮熱シートを南と西窓に取付